

2021年8月6日

S状結腸癌及び直腸癌 RS と診断し手術を施行した患者さんの診療情報を用いた  
臨床研究に対するご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせ等がありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

**【研究課題名】**

S状結腸癌及び直腸癌 RS に対する腹腔鏡補助手術における、腹壁から IMA 根部の距離と手術時間の関連性

**【研究機関】** 北播磨総合医療センター

**【研究責任者】** 北播磨総合医療センター 外科・消化器外科・乳腺外科 佐伯崇史

**【研究の目的】**

S状結腸癌及び直腸癌 RS に対する腹腔鏡補助手術において、肥満は技術的制限の要因となります。今回、手術難度の指標である手術時間と術前 CT 検査での PID (peritoneum-to-IMA distance : 腹膜から IMA の距離) が相関するか、過去のデータを元に検討することで、術前の PID が手術難度の指標として有用であるかを検証します。

**【対象の患者様】**

2013年12月から2020年12月にかけて、S状結腸癌及び直腸癌 RS に対して当科で腹腔鏡補助手術を施行した患者様を対象とします。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した情報は名前、住所など患者様を直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

この研究の対象となられる方で「ご自身の診療情報は除外してほしい」と望まれる方は下記

お問い合わせ先までご連絡下さい。

**【問い合わせ先】**

北播磨総合医療センター 外科・消化器外科・乳腺外科 佐伯崇史

〒675-1392 小野市市場町 926-250

TEL 0794-88-8800（代